

## 「地域に支えられる学校」 只見町立明和小学校 校長 湯田 和敬

かつて教育コラムを読んだ際にメモしていた言葉に 「地域は教室、地域は教材、地域は先生、地域は家族、 地域は世界への入り口」というものがあります。

明和小学校に校長として着任して約3ヶ月が過ぎよう としていますが、今この言葉を実感しているところです。

学区内にあるブナの森は、只見町が推進する ESD 教育の教室でもあり教材でもあります。田植えや野菜の栽培では、地域の方々が先生になり、栽培方法や農業への思いやビジョンを語ってくださいます。「子ども達から元気をもらってるんだ。」と仰いながら毎朝の登校を見守ってくださる見守り隊の方々は、子ども達を自分の孫のように思ってくれています。地域での体験や交流は、子ども達にとって、まさに世界への入り口と言えます。

過日行われた学校運営協議会では、「もっと議論がしたい。」という意見を頂き、夏休み中に「熟議」を行い、学校の課題について議論することになりました。

明和小学校は、地域に支えられて成り立っている学校です。歴代の校長先生方が取り組んでこられた、地域との連携・協働を更に進めるとともに、これからは、地域へ恩返しできることはないか、考えているところです。



## 「頼りにされる教頭を目指して」 檜枝岐村立檜枝岐中学校 教頭 上野 一幸

私が南会津町に赴任したのは、2020年、コロナ禍真っ 只中でした。先行きが不透明な状況下でも温かく受け入 れてくれた生徒、保護者、同僚に支えられ、充実した2 年間を過ごしました。

そして南会津地区3年目となる今年度、檜枝岐村で教頭として新たなスタートを切る機会を頂きました。今回も、初対面はお互いにマスク姿で顔もよく分からず、教頭1年目という何とも頼りない人間がやってきたにもかかわらず、ここでも生徒、保護者、同僚に支えられ、どうにかこの3ヶ月を過ごすことができました。

この3ヶ月の仕事を振り返ると、校舎内外の巡視や文書処理、各種調査や報告書類の作成と提出など、教諭時代とは異なる仕事に追われる日々でした。

辞令交付式の際にご指導いただいた、「校長の意を体する役割に徹すること」や「教頭は学校の顔であることを 意識し、元気に明るく、誠実さを持って職務に当たること」といったことが全うできていませんでした。

年度当初の慌ただしかった日々が一段落した今、周りに支えられるばかりでなく、頼りにされる教頭となれるよう、全力を尽くしていきたいと考えています。



## 「笑顔あふれる教室に」 南会津町立南郷小学校 教諭 椿原未来子

富山県での教職経験を経て、4月より福島県の教員として着任しました。「これまでの経験を生かして」と意気込んでいましたが、県が変わり、学校が変わり、これまで続けてきた教員という仕事が、初めての仕事にように感じられました。そして、目の前にいる子ども達は、一人一人違うということに改めて気付かされました。指導制力法を子ども達の実態に合わせて変えていくこと、自分の中の「当たり前」を見つめ直すことの必要性を強く感じました。4月から、自身の力のなさに落ち込んでばかりですが、南郷小学校の子ども達、保護者のみなさん、先生方、地域の方々と出会えたこの縁を大切にしていきたいと思います。

初めて教員として子ども達の前に立った年に、このような文章を寄稿していました。「悩んだときには『本当にその子のためになっているのか』という恩師の言葉を自分に問い、実践と反省を繰り返しながら、子どもの成長と笑顔のために努力していきたい。そして、自分らしくいられる笑顔あふれる教室を、子ども達とともにつくっていきたい」と。今でもこの気持ちは、変わりません。大好きな南会津と子ども達のために、努力していきたいと思います。



## 「南会津のよさを感じて」 南会津町立荒海中学校 養護教諭 渡部 百香

4月に南会津に赴任してから早いもので3ヶ月が経ちました。県外で大学生として養護教諭を目指し勉強していた日々を振り返ると、今ではとても懐かしく思います。 県外で学生だったとはいえ、私の出身は会津若松市です。 実は南会津の方々と接する機会は今回が初めてではなく、高校時代が最初となります。

高校で出会った南会津出身の同級生は個性豊かで優しい人が多かったため、すぐに打ち解けて友達になりました。当時、彼らは困ったときにはいつでも助けてくれたことから、南会津の人々の情の厚さを感じていました。

その友人たちとは、いまだに連絡を取り合う大切な仲間となっています。このような背景もあり、南会津が初任地となったことに何かのご縁を感じ、安心して4月を迎えることができました。

荒海中学校で働き始め、校内を歩く虫や校庭を歩く猿を見かけて豊かな自然に驚き、学校生活を通して先生方や地域のあたたかさに触れ、南会津のよさを実感しています。

のびのびとした環境の中で、養護教諭として子どもたちと一緒に大きく成長していきたいと思います。